

# ドイツの"Anlagenanschluss" のためのISDN BRI 設定

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[「Anlagenanschluss」のISDN BRIの設定](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、ドイツの「Anlagenanschluss」のための ISDN BRI の設定方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 背景説明

ドイツでは（おそらく他の国でも）、現地の電話会社は「Anlagenanschluss」というISDN回線を提供しています。この回線、つまり複数の回線の「ハントグループ」は、同じ加入者番号を持つ回線のグループを指します。Anlagenanschlussは、構内交換機(PBX)などの1つのISDNデバイスのみを接続することを意図しています。

## 「Anlagenanschluss」のISDN BRIの設定

このセクションでは、CiscoルータでこれらのISDN回線を使用する方法について説明します。

CiscoルータでAnlagenanschlussを使用するには、次に示すようにBRIインターフェイスで**isdn static-tei 0**インターフェイスコンフィギュレーションコマンドを設定します。

```
Router# configure terminal
Router(config)# interface bri 0
Router(config-if)# isdn static-tei 0
Warning: Interface must be cleared after reconfiguring the TEI.
Router(config-if)#
!--- Issue the shutdown and no shutdown commands !--- to activate new TEI configuration.

Router (config-if)# shutdown
Router (config-if)# no shutdown
```

**isdn static-tei 0**コマンドを使用しないと、ISDNレイヤ2のステータスは「TEI\_ASSIGNED」状態のままになり、**debug isdn q921**コマンドの出力は次の2行を繰り返します。

```
RX SABMEp c/r = 1 sapi = 0 tei = 0
RX IDCKRQ ri = 0 ai = 0
```

## 関連情報

- [ISDN基本速度サービスの設定](#)
- [アクセステクノロジーに関するサポート ページ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)